



「地域を育み、大陸をつなぐ」

Building Communities Bridging Continents
2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



職業奉仕に関する時間

卓話「輝く瞳に会いに行こう」

原田 義之 会員

1. 私の仕事・・・無欲の奉仕と身を賭しての奉仕
 - ・ NPO法人「タイ国日本語教育環境支援プロジェクト」を主宰
 - ・ タイ国ダムロン高校日本語教師（ボランティア）
 - ・ タイ，ラオス，ミャンマー国境のアカ族ワービィ村子供寮「夢の家」支援
2. 私の転機は豊田武雄氏との出会い
3. NPO法人「タイ国日本語教育環境支援プロジェクト」の設立
4. 国際奉仕活動と評価
 - ・ 日本政府外務省認定事業に
 - ・ 兵庫県海外協力活動助成金認定2008年，2010年，2011年度
 - ・ アサヒビール(株)国際奉仕賞受賞
5. 一個人としての無償の奉仕活動（65歳）...ボランティア日本語教師
6. 少数民族・アカ族子供就学支援開始
彼らを救うのは「識字の向上」地道だが，最も確かな近道だ。
7. 今後の支援予定
 - ・ 自活環境改善支援...自ら生み出す仕組みの支援
 - ・ 識字率向上支援...知力の蓄積支援足長が
 - ・ 足長おじさん奨学資金支援
8. 2006年ノーベル平和賞受賞者・経済学者のムハマッド・ユヌス氏の考え方
健康で貧しい貧困者を貧困から救うのは，単発的な施しや慈善ではなく，持続的に供給可能なビジネス(サイクル)を作る支援をすることだ。
9. 私の奉仕観
奉仕先と支援先は，蛇口の先にある貧困と困難者だ。それを見失ってはいけない。互いの奉仕者は，蛇口であったり，パイプ役だ。そして支援金は水なのだ。私は蛇口。
10. 私はなぜ，アカ族子供達「識字向上」支援を・・・
それはこのアカ族の子達の現実を知って，この子供達を見放せないだけだ。
この「輝く瞳の子供たち」を麻薬の運び屋，売春，そしてエイズキャリアの予備軍にたくないだけだ。
11. そして，継続的原資は・・・印税と売上の一部を奉仕の原資に

知識があれば、
この子供達は生きていける。

会長の時間 President

江戸時代の高砂は加古川舟運の終着地としても大いに栄え、姫路藩の百間蔵もあったといわれています。従って、江戸時代は多くの偉人が出て国際感覚を持った人もいたようです。

その一人が天竺徳兵衛です。徳兵衛は高砂の塩商人の家に生まれ、父は京都の豪商角倉了以に協力して大堰川、富士川等を改修し、公益に尽くしたといわれています。播州塩を京阪地区に広めた人です。徳兵衛は幼い頃から海が好きで遠方まで平気で泳ぎ廻る大胆な少年で、学問も熱心で十輪寺の和尚に読書や算術を習ったようです。15歳の時に角倉与一の朱印船に乗り長崎を出国しシャムに渡りました。その時に詳細な渡海見聞録を長崎奉行に提出し南方の異国文化を紹介し、シャムの長者から「貝多羅葉(ばいたらよう)」（カンボジアの公用語で記された仏教最古の聖典より抜粋されたもの）を入手し持ち帰り、現在は善立寺、真浄寺、十輪寺に一枚ずつ保存されていると聞いております。後年は大阪で店を開き、69歳で剃髪をし、宗心と号し、風雅な生活を送ったようです。84歳で死亡し、善立寺の墓地に墓石があります。

徳兵衛の見聞録は、没後、多くの人の手で虚像化され歌舞伎や人形浄瑠璃の材料にされ、実物とは異なった徳兵衛伝説が出来上がったようです。ガマの妖術を操る妖術使い、日本転覆をねらう悪人や怪談物や多くの歌舞伎や浄瑠璃等で実物とは違う徳兵衛をつくり上げ、しかもそれが全てヒットし苦境にあえいでいた上方歌舞伎の再生に役立ち、同時に高砂の名を日本に広げてくれたようです。15歳という若さで命がけでシャムに渡り、学問や商売にも秀でた徳兵衛は、昨年の大河ドラマの龍馬にも匹敵した大きなロマンや覚悟をもった若者であったかも知れません。

私は最近まで徳兵衛はシャムの山田長政と同時代で倭寇のひどかった時代でもあり、徳兵衛は商人と倭寇をミックスしたような人であると誤解しておりました。郷土の偉人に対して申し訳ないと反省すると共に、虚像であったとはいえ高砂の名を日本中に広めてくれた徳兵衛に感謝したいと思います。

例会記録 2011. 3. 23 (水) 通算1563回

ソング 「我等の生業」「四つのテスト」

出席報告 3月9日 会員数49名 欠席者0名 出席率100% <修正による>
 (この内出席免除者8名(出席4名))
 3月23日 会員数49名 欠席者12名 出席率75.51%
 (この内出席免除者8名(出席5名))

通算第407回 今年度第10回 臨時理事・役員会議事録

日時 平成23年3月23日 場所 高砂商工会議所

出席者 伊藤() 内海() 嶋谷() 竹原() 西中代大橋()
 菱田(x) 小西() 鹿間行() 青木(x) 濱中() 佐野()

議案事項:

- 東日本大震災 義捐金拠出について
 - 一人当たり1万円ずつ拠出し、ニコニコの余剰金を追加して合計100万円を義捐金として送付する。
 - 震災義捐金ボックスをニコニコボックスとは別に用意する。

◇プログラム予定◇

3月30日(水)

卓話
職業奉仕に関する時間
濱田会員

昼食メニュー
海老フライカレー
&野菜サラダ

4月3日(日)

お花見家族例会
於:十輪寺
【親睦委員会担当】

4月13日(水)

雑誌月間 都倉委員長
【雑誌広報委員会】

昼食メニュー
寿司盛り合わせ

4月22日(金)

献血例会
於:サンモール駐車場
【社会奉仕委員会担当】

幹事報告

Secretary

第33回 通算1483回

1. ロータリー囲碁同好会より
「第12回ロータリー国際囲碁大会」台湾開催のお知らせが届いています。
2. 国際ロータリー 2680 地区ガバナーより
地区大会参加の礼状が届いています。
3. 国際ロータリー 2680 地区ガバナー事務所より
日台ロータリー親善会議の案内が届いています。
4. 国際ロータリー 2680 地区ガバナー事務所より
東日本大震災地区に対する義援金の第一回振込締切が3月28日(月)となっています。
また、第二回目の振込締切が4月15日(金)との連絡がありました。
5. 国際ロータリー 2680 地区ガバナー事務所より
GSE受入れにおける各ロータリークラブ負担分についての報告依頼がございました。
6. 国際ロータリー 2680 地区ガバナー事務所より
国際ロータリー日本事務局経理室からの2011年4月のロータリーレートは1ドル80円とのお知らせがありました。
7. 財団法人PHD協会より
PHD LETTER 116号2011.3月号届いています。
8. 財団法人米山梅吉記念館より
米山梅吉記念館 館報2011春号Vol.17届いています。
9. 国際ロータリーより
the rotarian 2011 MARCH届いています。
10. 例会変更
姫路南ロータリークラブ
4/4(月)16:00~ 於:姫路神社
社会奉仕フォーラム・ほろにが会
4/11(月) 4/14(木)12:30~
神崎R.C.との合同例会 於:福崎町商工会館2F

ニコニコ報告

Donation

原田 義之

本日卓話をさせていただきます。よろしく願い致します。今月6日に出版社 幻冬舎より著書出版致しました。併せてよろしく。

伊藤 勝之・嶋谷 拓雄・鹿間 行雄
藤本 明久

原田さん、卓話よろしく御願います。

廣瀬 明正

先日の私の学位取得を祝う会には伊藤会長、嶋谷幹事をはじめ会員の方々にはご参集いただき有難うございました。会場等の都合で全員にご案内できず申し訳ありません。また会から御祝を頂戴し厚く御礼申し上げます。

田中 浩行

先日21日(月)わいわいがやがや会城崎カニカニ日帰りの旅、楽しい会になりありがとうございました。

伊藤 勝之

先日は藤本さん、田中さんや皆様ありがとうございました。

大森 千里

先日のカニ料理会では田中浩行会員には大変お世話になり、有難うございました。

佐野 栄作

大橋さん、先日はお世話になりました。おかげで安心して東京へ行ってきました。

柿木 國夫・増田耕太郎・澤田 孝彦
志方 正昭・大橋 卓司

花を飾りましょう。

竹原 俊三

早退させていただきます。

濱中 幹雄

PTA 役員会があり早退させていただきます。



近隣クラブINFORMATION Neighbor-club information

クラブ名	変更内容	日時・場所
加古川平成ロータリークラブ	例会取り止め (定款第6条第1節(c)により)	3/30(水)
姫路南ロータリークラブ	社会奉仕フォーラム・ほろにが会	4/4(月)16:00~ 於:姫路神社
	神崎R.C.との合同例会	4/11(月) 4/14(木)12:30~ 於:福崎町商工会館 2F 多目的ホール
姫路ロータリークラブ	花見家族例会	4/5(火)18:30~20:30 於:和ダイニング三日潮(播磨国総社内)
高砂ロータリークラブ	お花見例会	4/8(金) 4/9(土)12:30~15:30 於:ウェディングパレス鹿島殿
	高砂青松R.C.との合同献血例会	4/22(金) 於:サンモール高砂 南駐車場
	休会	4/29(金)
明石ロータリークラブ	休会(定款による休会)	4/27(水)

(注)高砂青松ロータリークラブのホームページにも掲載しています。.....ホームページの情報の方が早く把握できます。

クラブ会報委員会の 会員勤務先押しかけインタビュー

今回は本年度副会計の中谷会員の事務所に押しかけました。



中谷会員の事務所は松陽高校の南、電源開発に行く道路沿いにあります。

中谷建材は昭和32年に中谷会員が起業された会社です。それまではこれから発展しそうな自動車関係の仕事をしよと考ておられたそうですが、ディーラーが高砂へも進出してくるのを見て、建材を扱う会社に転進されたそうです。10年後に法人化され、阿弥陀の方にあった工場ごと昭和47年に現在の地に移られたそうです。

それでは質問です。

Q：中谷建材株式会社の特徴は何でしょう。

A：他社が砂利やバラスなどを川や海から採集していた頃から、やがて来る資源の枯渇を考え、人の行っていない碎石の製造を行いました。また、他社より先にアスファルト合材の製造や、建築廃材のリサイクルを行っているところです。他に碎石砂の製造を行っています。また、アスファルト舗装工事も行います。



Q：会社が大きくなった理由は。

A：ただ、がむしゃらにやってきましたが、人に恵まれたことだと思います。

Q：会社経営の上で心がけておられることは何ですか。

A：従業員とその家族の生活を守ることです。社員には「私は木を植えるが、育てて果実を収穫して分けるのは君たちだ」と言っていますが、会社が受けた利益はできるだけ従業員に還元しています。

Q：これからはどのように会社を進めていかれますか。

A：業界の環境が非常に厳しい中ですが、働いてくれる従業員のためにがんばります。今まで一人の従業員もリストラしなかったのですが、これからもそれを維持していきます。



Q：ロータリーは中谷会員にとってどのような場ですか。

A：仲間に関行に行く場です。業界の仲間ではないので構えず楽しい会話をすることができます。

Q：中谷会員の趣味は？

A：ゴルフです。小西会員に誘われて始めたのですが、小西会員の自分に厳しく人にやさしいプレイスタイルには頭が下がります。

何事にも一生懸命な中谷会員ですから、いつか師匠の小西会員を超える時が来ると思っています。これからもロータリーの仲間と楽しくゴルフをしてください。



会長 伊藤勝之 幹事 嶋谷拓雄 クラブ会報委員長 岡本崇司

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)